

高嶺ルビーのルーツは、標高約3,800mのヒマラヤの麓に咲いていた、名も無き“赤い花のソバ”でした。この原種をもとに、タカノ株式会社と信州大学が何年にも渡る研究の末、日本の風土に合う、貴重な品種「高嶺ルビー(1993年登録)」が誕生しました。その後、より美しさを求め品種改良を重ねた結果、赤色を増した現在の品種「高嶺ルビー2011」にたどり着きました。高嶺ルビーが咲き誇る光景は、赤い絨毯のようで壮観です。



食する健康。

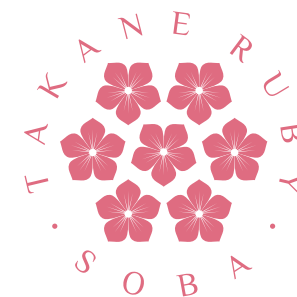
TAKANO HeartWorks

商品に関するご相談・お問合せ

☎ 0120-030-810

長野県上伊那郡宮田村137

<https://www.takano-hw.jp>



## 高嶺ルビー 花の種

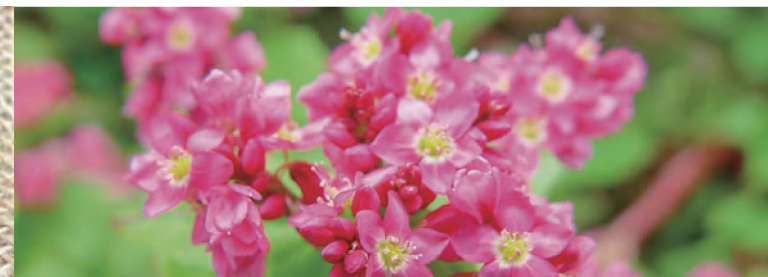
赤い花のソバ「高嶺ルビー2011」についてお願い

- 赤色の発色の程度は、自然条件により微妙に異なります。
- 大規模栽培をご希望の方は、前年での試験栽培をおすすめします。
- 一般の白花ソバとの交雑を防ぐため、白花ソバの栽培地での作付けは行わないでください。
- 本品種は、種苗登録品種(品種名:高嶺ルビー2011、品種登録番号:22653)です。権利者の許可なしでは、増殖および販売はできません。
- 海外持ち出し禁止(公示(農水省HP)参照)



# 高嶺ルビーは、 美しさを追求した赤い花のソバ

高嶺ルビーはピンク色から赤色の花を咲かせる珍しいソバの品種です。花の色が宝石のルビーに似ていることからその名がつけられた、美しさを追求した赤いソバです。



## 身近に楽しむことができる色鮮やかなソバの種

### 高嶺ルビーの特徴

- ピンクや赤色の花が咲き、草丈は40～50cmになります。
- 極晩生で開花は日本在来の白花ソバに比べて遅くなります。
- 基本的には無肥料・無灌水で自然のまま栽培できます。ご家庭の花壇から、大規模栽培まで幅広く楽しめます。

### 栽培方法

播種期	7月中旬～10月上旬 (地域により異なります。)
播種量	10a当たり4kg、1㎡当たり4gまきます。 100mlのタネは約20㎡分です。
観賞期間	播種後30～45日で開花します。 開花後約1ヶ月観賞できます。
収穫量	一般的な白花ソバの約1/3の収穫量で 10a当たり15～20kg程度です。

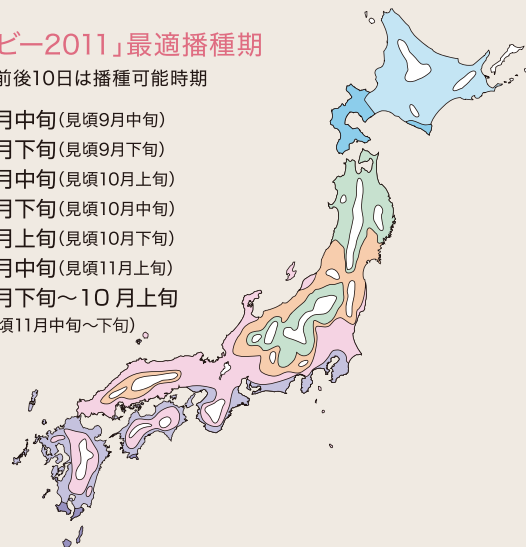
#### ① 栽培ポイント

花をより美しく観賞するためには、タネをまく時期が、もっとも大切なポイントです。開花期に10～15℃の低温に合わせることでより濃い赤色になります。

### 「高嶺ルビー2011」最適播種期

この時期の前後10日は播種可能時期

- 7月中旬(見頃9月中旬)
- 7月下旬(見頃9月下旬)
- 8月中旬(見頃10月上旬)
- 8月下旬(見頃10月中旬)
- 9月上旬(見頃10月下旬)
- 9月中旬(見頃11月上旬)
- 9月下旬～10月上旬  
(見頃11月中旬～下旬)



#### 1. 準備

水はけのよい土壌を選ぶ



水はけのよい土地や土を選んでください。肥料はほとんど必要ありません。もし与える場合は過度なチツソは徒長の原因になりますので、避けてください。

#### 2. タネまき

2～5cmの土をかぶせる



土を15cm程度耕し、よく晴れた日に花壇や畑にタネをばらまき(株間4～8cm程度)、2～5cmの土をかぶせます。土は乾燥ぎみが適しており、必要に応じてうねを立ててください。

#### 3. 日々のお世話

除草は適宜おこなう



水やり: 基本的には必要ありません。プランターで栽培する場合は、少なめに水を与えてください。  
除草: 適宜行ってください。  
農薬: ほとんどの場合必要ありません。

#### 4. 観賞



タネまきから30～45日で開花します。気温が低くなるにつれて赤色を増していきます。蕎麦の実ができましたら、おいしくいただけます。